

## 平成31年3月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

平成31年3月分について、輸出は「鉄道用車両」などが減少したものの、「自動車」、「船舶類」などが増加したことから対前年同月比7.1%の増加となった。また、輸入は「鉄鋼」などが増加したものの、「自動車」、「有機化合物」などが減少したことから、同14.3%の減少となった。

その結果、差引額は1,957億円（同16.1%の増加）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	2,565億円	+7.1%	607億円	▲14.3%	1,957億円	+16.1%
	3カ月連続の増加		2カ月ぶりの減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 自動車	2,451億円	+6.8%	輸入	増加品目	(1) 鉄鋼	30億円	+13.4%
		(2) 船舶類	24億円	全増			(2) 金属製品	3億円	+146.5%
		(3) 鉄鋼	25億円	+58.5%			(3) 織物用糸及び繊維製品	3億円	+82.0%
	減少品目	(1) 鉄道用車両	—	全減		減少品目	(1) 自動車	530億円	▲14.1%
		(2) プラスチック	4億円	▲41.8%			(2) 有機化合物	2億円	▲75.8%
		(3) 非金属鉱物製品	1億円	▲61.5%			(3) 荷役機械	6億円	▲40.6%
	地域別動向	西欧、中東欧・ロシア等が増加、北米は減少					西欧、アフリカが減少、中南米は増加		

（参考）ドルレートは、111.16円（前年同月比4.3%、4.60円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。